

机密★启用前

## 北京第二外国语学院

### 2009 年硕士研究生入学考试试卷

考试科目：615 基础日语

满分：150 分

考试说明：请将答案写在指定答题纸上，若答在试卷上，则该科成绩无效。

一、次の文の下線部の片仮名を漢字に書き換えなさい。(1 点×10=10 点)

1. 夏は暑いものと昔からソウバがきまつている。
2. 婚式はできるだけテガルにすませたいと思っている。
3. ケイイのご説明を致します。
4. ジコ中心主義の人が多くなった。
5. ゾウリをはいていく。
6. 彼はシユウワイなどをする人ではない。
7. ジャグチをひねるとお湯が出る。
8. 彼はタテマツっておけばよく仕事をする。
9. ミニクい親子兄弟の争い。
10. 外に人のいるケハイがする。

二、次の文の下線部の漢字に振り仮名を付けなさい。(1 点×10=10 点)

11. 雨が降ると道が泥沼になる。
12. いつまで話しても名残は尽きない。
13. これらの点を是正する必要がある。
14. 人材が欠乏しかけている。
15. 人を思うままに操る。
16. 部屋代が5か月も滞っている。
17. 近ごろの女性はなかなか勇ましい。
18. 月末は懐が寂しい。
19. 出納をつかさどる。
20. 五月雨がしとしと降っている。

三、次の文の( )に入れるのに、最も適当な言葉を A~D の中から一つ選び、解答用紙に記号で答えなさい。(1 点×10=10 点)

21. 彼の文章の( )は独特だ。  
A スマート      B スタイル      C ストツブ      D スタミナ
22. 値上げ( )だ。  
A ブーム      B ポーズ      C ムース      D ムード
23. 帰省客の( )が始まる。  
A リゾート      B リタイア      C リターン      D リード
24. 彼の演説は大衆に( )した。  
A アピール      B アパート      C アノード      D アネモネ
25. 社会の( )にそむけば、当然罰を受けることになる。

26. ( ) 機で日本へ行く。  
 A チャーター B チャート C チャレンジ D チャイム
27. 君にひとつ ( ) を出そう。  
 A パセリ B パズル C パター D パック
28. 報酬を受けるなんてぼくの ( ) が許さない。  
 A プライバシー B フライパン C フライト D プライド
29. ( ) どおりにやるべきだ。  
 A ループ B ルーツ C ルール D ルーム
30. この作文は ( ) がおもしろい。  
 A アイディア B アイドル C アイテム D アクション

四、次の文は、ある言葉の意味や使い方を説明したもので、それぞれの説明に最もあう用例をA～Dから一つ選び、解答用紙に記号で答えなさい。(1点×10＝10点)

31. おりる……立場をやめる  
 A 彼は病気で社長の椅子をおりた。  
 B 日本滞在の許可がおりてとても嬉しい。  
 C 主役をつとめた舞台の幕がついにおりた。  
 D 私はこの仕事をおりたい。
32. いく……気持ちが十分満足した状態  
 A その方式でやるのはどうも納得がいかない。  
 B 計画は彼の思い通りにいった。  
 C 父も母も私が幼いときにいつてしまった。  
 D 仕事はうまくいつていますのでご安心ください。
33. けち……だしおしみをやる  
 A けちな考えの持ち主だから、そんなこともやりかねない。  
 B そんなけちな格好でいくと仕事の契約なんて取れないよ。  
 C その事件でけちがついたのか、あれから失敗ばかり続いている。  
 D あの男はけちだから寄付なんかするはずがない。
34. 勢い……はずみ  
 A 火はどんどん勢いを増して、山全体を焼き尽くしてしまった。  
 B 新製品がすごい勢いで売切れてしまった。  
 C 家に駆け込んだ勢いで柱に頭をぶつけてしまった。  
 D 息子は「絶対試合に勝つてくる」と言って、大変な勢いで出かけた。
35. 明るい……よく知っている  
 A もう夜明けが近く、東の空が明るくなってきた。  
 B 法律に明るい人がそばにいと何かにつけて便利だ。  
 C あの人は試験がよくできたので明るい顔をしている。  
 D 僕は明るい色を使って絵を描くのが好きだ。
36. 浅い……長く経っていない  
 A 昨夜は眠りが浅かったので頭がぼうっとしている。  
 B 子供の頃、よく川の浅い所で魚を取ったものだ。  
 C 知り合ってまだ日が浅いので、結婚なんて考えられない。

- D 経験が浅いと物の見方が甘くなりがちだ。
37. そっくり……形を変えずにそのまま
- A 電話で聞くと、娘の声は母親にそっくりだ。
- B 怖い映画を見たら、その夜そっくりの夢をみた。
- C はじめてもらったボーナスをそっくり使ってしまった。
- D 明治時代の古い建物がそっくり残っている。
38. ほど……限度
- A このぐらいの風邪なら2日ほど休めば治るだろう。
- B 高校三年生なのに勉強しないにもほどがある。
- C 友達が出場しているので声がなくなるほど応援した。
- D 上の階にいくほど、景色が良くなる。
39. 肩……対等の関係
- A 私は女性候補に肩入れして毎日事務所に応援に行っている。
- B 彼の英語力はすでにクラスの中で肩を並べるものはいない。
- C 選手達が試合の前に肩をならしている。
- D 彼は若いときは肩で風を切って歩いたが、最近は謙虚になった。
40. わけ……事情
- A 早口なので彼女が何を言っているのかまったくわけが分からない。
- B 私の子に限ってそんな事をするわけがありません。
- C そういうわけがあるのなら学校をやめるのも止むを得ません。
- D 自慢するわけではないが、私は一度も会社を休んだことがない。

五、次の文の（ ）に入れるのに、最も適当な言葉をA～Dの中から一つ選び、解答用紙に記号で答えなさい。(1点×10=10点)

41. 子供たちは、テーブル（ ）ベッドにまであがって遊んでいた。
- A あげく B きわみ C おろか D かぎり
42. この問題については、部長（ ）お考えがおありでしょうが、今日のところは私の言うとおりにさせてください。
- A なりの B なみの C むきの D 次第の
43. 隣のおばさんは話し好きで、目は（ ）最後、最低1時間は話を聞かされる。
- A あったの B あったが C あうのに D あったから
44. 家の弟は、自動車工場で毎日（ ）になって働いている。
- A ずくめ B ばかり C みずく D まみれ
45. あの政治家は「私は選挙違反はやっていない」と言い続けたが、証拠をつきつけられると「妻がやったことだ」と言い出す（ ）。
- A 終末だ B 結果だ C 始末だ D 最後だ
46. 教師（ ）もの、道徳教育の根幹を正しく認識し教育に当たるべきだ。
- A する B おる C ある D たる
47. 昨日、面白い物をもらったんですよ。先生にもごらん（ ）。
- A いたしましょう B いれましょう
- C 差し上げましょう D なりますか
48. 子供なら皆かかる病気です。すぐ治りますから、ご心配には（ ）。



- C かけません D さしつかえません
49. 山田さんのところは、去年泥棒に入れ、今年は火事になって、家が全焼したそうだ。まったく同情を（ ）。
- A 禁じられない B 禁じさせない  
C 禁じえない D 禁じない
50. 人間は（ ）、いやな仕事をしなければならないこともある。
- A 生きぬがために B 生きんがために  
C 生きまいがために D 生きがのために

六、51～60 の文につながるものをア～コの中から、最も適当な言葉を選び、解答用紙に記号で答えなさい。(1点×10=10点)

51. 太陽といえども永遠に輝いているわけではない。( )
52. あそこの家の父親は、毎日朝から酒を飲んで暴れている。( )
53. 主張すべきことは相手が誰であつても主張すべきだ。( )
54. 嫌っているようではないが、( )
55. 危機は去ったようです。( )
56. 子供の立場を考えずに、一方的に子供をしかりつける親もいる。( )
57. 勉強が好きというわけでもない。( )
58. 人の名誉にかかわることだ。( )
59. 年をとるにつれて、悩みが増える一方だ。( )
60. 文句を言つても仕方がない。( )
- ア. だが、親は子供をしかればよいというものではない。
- イ. かといつて、好意を抱いているとも思えない。
- ウ. いつかは消え去るときがくる。
- エ. このまま黙つて引き下がるわけにはいかない。
- オ. とりあえず今できることを一生懸命やるよりほかない。
- カ. 資格を取らないと昇進は難しいから、やむなしと勉強しているんだ。
- キ. それによつて採用を取り消されるならそこまでのことだ。
- ク. それと共に目じりのしわもふえていく。
- ケ. 息子は、仕事もせず賭け事に夢中になっている。まったく、父も父なら子も子だ
- コ. ですが、安心はできません。

七、次の文を読んで、A～Dの中から最も適当なものを一つ選び、解答用紙に記号で答えなさい。(2点×5=10点)

61. わずかな餌で、大きな獲物を手にいれること
- A 猫の魚辞退 B 猫に鯉節  
C 腐つても鯛 D 蝦で鯛を釣る
62. 腹も体の一部であるから、無茶な大食をすれば病気になる。
- A 腹は身の中 B 腹は海道  
C 茶腹も一時 D 腹に一物
63. どれもこれも平凡で、ぬきんでたものはない意味。
- A 背中に腹を代えぬ B 団栗の背くらべ  
C 猿の柿笑い D 火中の栗

64. あまり出すぎた振舞をすること。  
 A 手を出したら負け  
 B 金時の火事見舞い  
 C 鳥なき里のこうもり  
 D 出る杭は打たれる
65. 得意の技で失敗すること。  
 A 身から出たさび  
 B 目の上の瘤  
 C 河童の川流れ  
 D 二階から目薬

八、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(20点)

ひとはしばしば解放されることを求めて旅に出る。旅は確かに彼を解放してくれるであろう。けれども a それによつて彼が真に自由になることができると考えるなら、まちがいである。解放というのはある物からの自由であり、このような自由は①消極的な自由に過ぎない。旅に出ると、誰でもでき心になり易いものであり、気紛れになりがちである。人のでき心を利用しようとする者には、その人を旅に連れ出すのが手近な方法である。旅は人を多かれ少なかれ冒険的にする。しかしこの冒険といえどもでき心であり、気紛れであるであろう。旅における漂泊の感情がそのようなでき心の根底にある。しかしながら気紛れは真の自由ではない。気紛れやでき心に従つてのみ行動する者は、旅において真に経験することができぬ。旅は我々の好奇心を活発にする。( 1 ) 好奇心は真の研究心、真の知識欲とは違っている。好奇心は気紛れであり、一つの所に停まって見ようとはしないで、次から次へ絶えず移つてゆく。一つの所に停まり、一つの物の中に深く入つてゆくことなしに、いかにして真に物を知ることができるであろうか。好奇心の根底にあるものも定めなき漂泊の感情である。( 2 ) 旅は人間を感傷的にするものである。しかしながらただ感傷に浸つていては、何一つ深く認識しないで、何一つ独自の感傷を持たないでしまわねばならぬであろう。真の自由は物においての自由である。b それは単に動くことでなく、動きながら止まることであり、止まりながら動くことである。動即静、静即動というものである。人間到る処に青山あり、という。この言葉はやや感傷的な②きらいはあるが、c その真の意義に徹した者であつて、真に旅を味わうことができるであろう。真に旅を味わい得る人は真に自由な人である。旅することによつて、賢い者はますます賢くなり、愚かな者は、ますます愚かになる。③日常交際している者がいかなる人間であるかは、一緒に旅してみるとよくわかるものである。人はその人それぞれの旅をする。旅において真

に自由な人は人主であり、真に自由な人である。人主としてのものが夫は旅なつてある。

66. 文中の ( 1 ) に入れるのに、最も適当な言葉をA～Dの中から一つ選び、解答用紙に記号で答えなさい。(2点)  
 A そこで                      B けれども                      C すなわち                      D そして
67. 文中の ( 2 ) に入れるのに、最も適当な言葉をA～Dの中から一つ選び、解答用紙に記号で答えなさい。(2点)  
 A また                      B つまり                      C それで                      D まだ
68. aの「それ」は何をさすか、最も適当な言葉をA～Dの中から一つ選び、解答用紙に記号で答えなさい。(2点)  
 A 旅に出ること                      B 自由になること  
 C 旅による解放                      D 物からの自由



